市之井手じょう水場の 水の旅

じゃ口をひねるといつでも出てくる水道水。
いったいどこから来ているのか、どうやってきれいにしているのか、ふしぎに思ったことはないですか？
市之井手じょう水場では、いろいろなくふうをして松山市で使う水道水のおよそ半分をつくっています。

市之井手じょう水場

市之井手じょう水場は昭和49年6月にできた松山市で一番大きなじょう水場です。
1日に97,000m³の水道水をつくることができます。

石手川ダム

昭和48年にできたこのダムは、松山市の大切な水がめです。ダムの水は水道だけでなく、田んぼや畑などでも使っています。

取水せき ❶

ダムから流された水など川の水をせき止めて、沈砂池に取り入れます。

沈砂池

葉っぱなどの大きなゴミやすなをしずめて取りのぞきます。

導水管

取水せきで取り入れられた水は、大きな水道管を通ってじょう水場へ送られます。

着水井 ❷

じょう水場に送られてきた水がさいしょに入る所です。水をきれいにする薬などを入れます。

薬品混和池 ❸

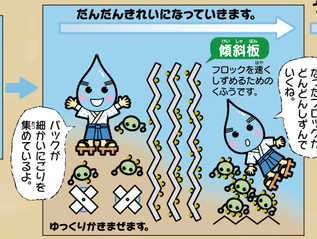
薬がすみずみまでゆきわたるようによくまぜ合わせます。

フロック形成池 ❹

パックの力で細かいにごりを集めてしずみやすいかたまり（フロック）をつくります。

沈でん池 ❺

大きく重くなったフロックをしずめます。



うわずみ

急速ろ過池 ❻

沈でん池で取りのぞけなかった目に見えないゴミなどをすなのそうに通して取りのぞきます。

塩素混和池

ろ過した水にえんそを入れて安全な水にします。

ポンプ室 ❽

ポンプの力を使って、じょう水場でつくった水を減山など、高い所にある配水池へ送っています。

場内配水池

市之井手じょう水場でつくった水をためておく所です。ここから市内の中心部などに水をとどけています。

滅菌設備

えんそを塩素混和池へ送る所です。

薬品注入設備

パックを着水井へ送る所です。

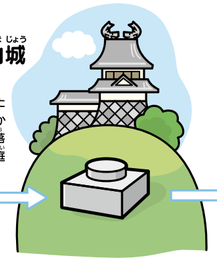
着水井へ

薬の正式な名前は、
えんそ：次亜塩素酸ナトリウム
パック：ポリ塩化アルミニウム
といいます。

配水池

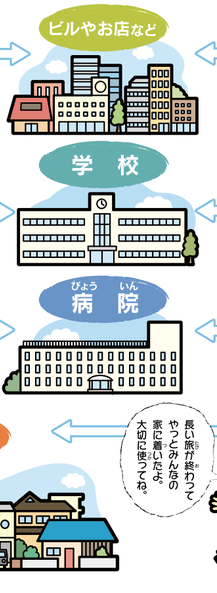
ポンプ室から送られた水をためておく所です。水が高い所からひくい所へしぜんに流れ落ちる力を使って、みんなの家庭などに水をとどけています。

送水管



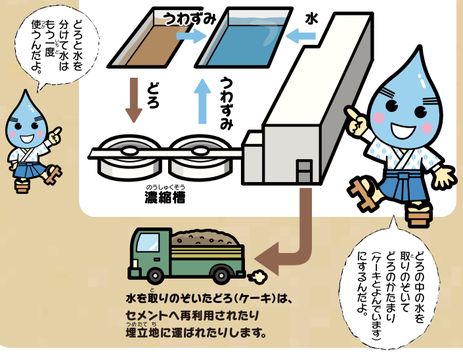
配水管

配水池にためた水をみんなの家庭や学校、病院、ビル、お店などにとどけるための水道管です。市内の道路の下にあみの目のようにはりめぐらせています。



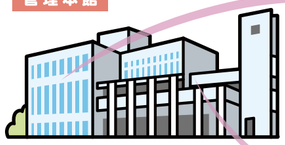
排水処理施設

この建物の中にあるきかいでどろの中の水を取りのぞきます。



水を取りのぞいたどろ（ケーキ）は、セメントへ再利用されたり埋立地に運ばれたりします。

管理本館



中央管理室 ❼

市之井手じょう水場だけでなく、遠くはなれた所にある高井神田・かきつばた・竹原・北条・久谷じょう水場の水の管理をしています。また、水道の圧力をコンピューターでコントロールしています。

水質管理棟

安全な水道水をとどけるため、毎日いろいろな機器を使って、じょう水場やダムの水などをけんさしています。

松山市水道資料館 水と人のみらい館

松山の水道の歴史やじょう水場の仕組みをしょうかいしています。
また、水を使ったいろいろな遊びが楽しめます。

水はもう一度着水井へ。

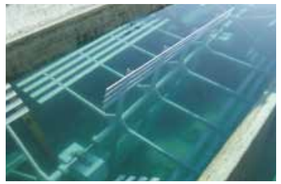
しずんだフロックはパイプを通って排水処理施設へ。

❶ 取水せき

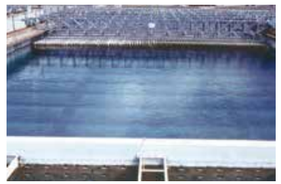
❷ 着水井

❸ 薬品混和池

❹ フロック形成池



❺ 沈でん池



❻ 急速ろ過池

❼ 中央管理室

❽ ポンプ室